価値共創によるソーシャルプロダクツの開発

分科会提案者:一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会(APSP)

分科会の 目的

異なるセクター間(企業、行政、非営利組織など)の共創により、ソーシャルプロダクツを開発し、社会的価値と経済的価値を同時に実現する(「マルチステークホルダー・パートナーシップ」の実現)。
※ソーシャルプロダクツ:社会問題の解決に資する商品・サービスの総称(オーガニック、フェアトレードなど)。

解決したい 課題

社内の担当部署(役割)の動機づけ/評価指標(社会的価値の測定)/パートナー探し

分科会での活動内容 及び 期待される成果

活動①:先進事例研究・セミナー

(年度内4回予定)

活動②:先進地域視察・ワークショップ

(年度内2回予定)

活動③:パートナーシップ形成の促進

・ピッチイベント開催 (年度内1回予定)

·ポータルサイト運営

成果

- ①SDGs達成に資するソーシャルプロダクツの開発
- ②マルチステークホルダー・パートナーシップの形成







